

ノーベル化学賞受賞記念講演など

2011年世界化学年事業として、ノーベル化学賞を受賞した米パテュー大学の根岸英一博士、鈴木章・北海道大学名誉教授など、化学関係者による化学研究の現状や未来について話し合うシンポジウムを実施します。先着1000人を無料招待します。

△日時▽3月17日(木)午後1時30分～5時  
△会場▽東京都新宿区の早稲田大学・大隈記念講堂(内容▽根岸英一博士の基調講演、鈴木章・北海道大学名誉教授のビデオメッセージ、相田卓三・東京大学大学院教授、黒田玲子・東京大学大学院教授、西出宏之・早稲田大学教授、坂口利彦・経済産業省化学課長に根岸氏を交えたパネル討論。△申し込み▽はがき、ファクス、インターネットで郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、希望人数を記入し「100-8051毎日新聞社内 毎日企画サービス「理系白書シンポジウム係」、ファクス03-3212-0405、インターネットhttps://www.mainichi-ks.co.jp/form/riken-1103/。問S合わせは03-3212-2272(平日午前10時～午後5時)

主催 毎日新聞社/共催 日本化学会/後援 文部科学省(申請中)、経済産業省、世界化学年日本委員会/特別協力 早稲田大学/協賛 日本化学工業協会、塩ビ工業・環境協会、チソン、セントラル硝子、日本農薬など